
憧れていたアナタの十年後

ピイス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

憧れていたアナタの十年後

【Nコード】

N4925Z

【作者名】

ピース

【あらすじ】

エイリア学園のジェネシス、ザーノこと、寺崎ルイ。彼は今はお日様園という職についていた。
憧れていた存在・・・豪炎寺の正体を知ることになった。

寺崎ルイは小説投稿サイトエブリスタで連載している、帝国の姉とエイリアの弟キャラのコラボです。詳しいキャラ説はエブリスタを見てください。一応、見ていなくてもわかるようにしています。

「ごめんなさい……。」

何万回言ったかわからない言葉。

両親に虐待され、愛が欲しくて血のつながりのない父親に利用されて。

影山のせいで別人格になった姉……。

俺は……生きる希望を失った。

けどそこに光を差し込んだのが……

鬼道有人さんと

一番の憧れの存在・・・

豪炎寺修也さん。

デIFエンダーな俺だが、諦めない精神、何より誰もを引き付ける
必殺技。

憧れの存在。

光を差し込んだ存在。

尊敬な存在。

一生ついていきたかった・・・。

あれから十年、アナタは何をしていましたか？

アレカラ、アナタハナニヲシマシタカ？

姉さんから聞いたのは、

サッカー管理組織、フィフスセクターの聖帝、イシドシュウジ。

「イシドシュウジは・・・豪炎寺修也だ。」

最初、冗談にしか聞こえなかった。

「はは、何言ってるんだよ・・・。」

「本当だよ、イシドシュウジの正体は豪炎寺だ。」

「そんなん嘘だっ！何かの間違いだ！！」

信じたくない。

信じられるわけがない。

あの、豪炎寺修也さんがだよ！？

「間違いなんかじゃない。」

「信じない！！そんなことっ！」

「私だって信じたくないさない！あの豪炎寺が！サッカーを管理してなるなんてっ！！」

「俺達は何回人に裏切られるんだよおおおおおおおっ！……！」

アナタニハゼツボウシマシタヨ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4925z/>

懂れていたアナタの十年後

2011年12月16日19時52分発行